

## 植物多様性センターの「この木何の木？」

学習園奥多摩ゾーンの中心に、関東では見慣れぬ大きな常緑樹があります。西日本に自生するバラ科の絶滅危惧種、オオカナメモチです。この時期小さな白い花が満開になり、ブロッコリーからカリフラワーに変身します。花は強く香り、ハチやハエ、甲虫など多くの昆虫が集まります。赤く見えるのは一昨年葉で、園芸種ベニカナメモチ「レッドロビン」の新葉が赤くなるのとは、似て非なる現象です。



まるでブロッコリー?: 特徴的な丸い樹冠の自然樹形



ホタルカミキリ: 春~初夏に、白い花に集まる代表的な甲虫



黄緑の新葉、濃緑の前年葉、一番下に赤い一昨年の葉



一昨年の葉は紅葉してから、新葉の展開と同時に落葉する